ダムニュース

［法　人　名］一般財団法人ダム技術センター
［郵 便 番 号］〒110-0008
［住　　所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［電　　話］03-5815-4161
［ F A X ］03-5815-4162
［ webサイト ］https://www.jdec.or.jp/
［電子 メール］damnews@jdec.or.jp

この号の内容

1　竜門ダム（佐賀県）
　　５０周年記念イベント開催
～紅葉の竜門ダム・竜門峡を満喫～
～秋の有田陶磁器まつり同時開催～

2　ダム工学会からのお知らせ
令和８年度　ダム工学会
「研究発表会・講習会」の
ご案内

3　Dam news　投稿記事募集

4　「ダム技術　１０月」の目次

5　図書販売

紅葉の「竜門ダム（佐賀県）」
（令和元年11月撮影）

写真提供：佐賀県　県土整備部　ダム管理事務所

佐賀県
竜門ダム
５０周年
イベント開催予定

令和８年
１１月２２日(日)

今年度、佐賀県有田町にある竜門ダムが完成して50周年を迎えます。

50周年を記念して、半世紀にわたって地域の安全と豊かな暮らしを支えてきた竜門ダムの歩みを振り返り、未来へつなぐイベントを開催します。

普段入ることのできないダム内部の見学や右記の★３箇所を巡るスタンプラリー達成者に特製記念ダムカード（全国初!?のセラミック製）を数量限定で配布します。

竜門キャンプ場でもリニューアルオープンを記念して楽しいイベントを予定しています。

アリタセラ～ダム～キャンプ場はシャトルバス（無料）を運行します。

ぜひご家族ご友人お誘いあわせの上、お越しください。

ダム管理事務所

有田町 農林課

森川海人

ーーーーイベント内容ーーーー

★竜門ダム（9:00～15:00）
◎ダム内部見学ツアー
◎ダムフォトフレーム撮影

★アリタセラ（9:00～16:00）
◎浸水体験ＶＲ
◎ダーツゲーム・風速ゲーム

［問］佐賀県 ダム管理事務所
☎ 0954-23-7327

★竜門キャンプ場（9:00～16:00）
◎SUP、パックラフト体験
◎テントサウナ、火起こし体験
◎キャンプ場家具づくりWS
◎植生探検、カトラリーづくりWS

［問］有田町 農林課
☎ 0955-46-5616

※主催者の判断により、イベント内容・時間等が変更になる場合があります。

令和８年度　ダム工学会「研究発表会・講習会」のご案内

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和８年度「研究発表会・講習会」を Web 開催いたします。多数の方のご参加をお待ちしております。参加申込方法の詳細は、ダム工学会ホームページ（http://www.jsde.jp/）をご覧ください。

日時	令和 8 年 11 月 19 日（木）　10:00～16:30
開会	10：00～ 10：10 開会挨拶：**山口　嘉一　ダム工学会会長**
研究発表会	
発表①	10：10～10：30 「ボーリングコアの割れ目がリーブ硬さ試験結果に与える影響」
発表者	国立研究開発法人土木研究所　地質・地盤研究グループ　地質チーム **研究員　須藤　大智**
発表②	10：30～10：50 「ダム貯水池における堆積土砂内部の性状把握の可能性について」
発表者	独立行政法人　水資源機構　総合技術センター　技術開発グループ **チーフ　只野　尚徳**
発表③	10：50～11：10 「CFD による PKW（Piano Key Weirs）の水理特性分析」
発表者	国立研究開発法人土木研究所　河道保全研究グループ　水工チーム **研究員　竹崎　奏詠**
発表④	11：10～11：30 「ダム基礎掘削面の多目的最適生成手法の提案と試作段階の検証」
発表者	日本工営株式会社 **技師　桑島　流音**
発表⑤	11：30～11：50 「３次元地震応答解析による令和６年能登半島地震時の小屋ダム堤体挙動の再現に関する検討」
発表者	国土技術政策総合研究所　河川研究部 **交流研究員　栃木　彩香**

発表⑥	11：50～12：10 「雄物川上流山田堰改築工事における 3 次元流体解析の適用」
発表者	株式会社大林組　土木本部生産技術本部ダム技術部 **藤原　皓**

講習会	
講習テーマ①	13：45～15：00 『ダム管理に関する最近の話題について』
講師	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水企画室 **室長　根本　深**
講習テーマ②	15：05～16：25 『フィジカル AI が拓く建設施工の遠隔操作・自動化の展望』
講師	株式会社 EARTHBRAIN　遠隔自動化開発担当 **ヴァイスプレジデント　大場　重生**
閉会	16：25～16：30 閉会挨拶：**溝渕　利明　ダム工学会優秀発表賞選考委員会委員長**

（※プログラムは変更の可能性があります）

数多くの皆様のご参加、ご視聴を賜りますようお願い申し上げます。

研究発表会担当：

独立行政法人水資源機構 村山(hidetoshi_murayama@water.go.jp)

日本工営株式会社 今里(a5023@n-koei.co.jp)

講習会担当：

株式会社ニュージェック 岡崎(okazakihr@newjec.co.jp)

Dam　news　投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。
内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1．イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）

2．小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）

3．ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）

4．ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）

5．ダム周辺の自然紹介

6．ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）

7．研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）

8．水害・地震等報告

9．ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、
ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

［法人名］　一般財団法人ダム技術センター　『ダムニュース』　編集事務局
［郵便番号］〒110-0008
［住所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［担当者］企画部　ダムニュース担当
［電話］03-5815-4161
［FAX］　03-5815-4162
［電子メール］damnews@jdec.or.jp

OCTOBER
2026

ダム技術

No. 481

目　　次

巻　頭　言　水資源機構の取り組み

独立行政法人水資源機構理事長　岡　村　次　郎

講　　座　地質に起因するダムの事故　4　Fontenelle Dam

一般財団法人ダム技術センター顧問　中　村　康　夫

技 術 研 究　複合型ダムの振動特性分析及び地震時挙動の再現解析

国土交通省東北地方整備局北上川ダム統合管理事務所開発調査課長　五内川　真　司
〃　建設専門官　青　田　宗　之
〃　開発調査課設計係長　吉　田　　秀
一般財団法人ダム技術センター参与兼技術第一部長　安　田　成　夫
(株)J-POWER ビジネスサービスエンジニアリング部　曹　　増　延
一般財団法人ダム技術センター技術第一部副参事　渡　邉　敬　介

現 場 報 告　寺内ダム再生事業
非常用洪水吐きゲート設備の改造設計における取組

独立行政法人水資源機構筑後川上流総合管理所設備課　椛　島　篤　訓

成瀬ダム建設事業における公募伐採の取組み

国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所工務課　堀　井　　伸
国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所飽海出張所
(前)国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所工務課　赤　沼　　成

漁川ダムにおける「えにわ湖カヌー＆ダム見学」の取り組みについて
―令和６・７年度における地域協働型水辺学習の実践報告―

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部千歳川河川事務所漁川ダム管理支所　前　　隼　太
〃　北　清　竜　也
〃　大　沼　隆　一

温井ダムにおける水源地域活性化の取組
～周辺地域と連携した持続可能なインフラツーリズム推進～（中間報告）

国土交通省中国地方整備局温井ダム管理所　浜　田　健　一
〃　坂　井　奏　音

三重県のダムを活用したインフラツーリズムの展開と展望

三重県県土整備部河川課　中　村　太　久

文献紹介

奥付

図　書　販　売

1. ダム技術
・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和8 年 4 月号（No.475）～令和9 年3 月号（No.486）1,400円（税込・送料込）

2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）

3. RCD工法技術の進歩
・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）

4. ダムの安全管理
・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）

5. 地質現象とダム
・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）

6. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
・平成22 年 7 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）

7. 改訂版　巡航RCD工法施工技術資料
・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）

8. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）

9. ダムの地質調査―ボーリング・調査坑・トレンチ―
・平成27 年 3 月発行　A4判 6,000円（税込・送料別）

10. RCD工法施工技術資料
・平成31 年 3 月発行　A4判 5,000円（税込・送料別）

11. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
・令和3 年 9 月発行　A4判 3,300円（税込・送料別）

12. 台形CSGダム構造・設計・品質管理技術資料
・令和7 年 3 月発行　A4判 5,000円（税込・送料別）

13. ダム工事積算の解説（令和8年度版）
・令和8 年 8 月発行　A4判 3,500円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。
お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。
申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりword及びPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

［法人名］　一般財団法人ダム技術センター　図書販売
［郵便番号］〒110-0008
［住所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［担当者］図書販売担当
［電話］03-5815-4161
［FAX］ 03-5815-4162
［電子メール］books@jdec.or.jp

図書注文書

E-mail：books@jdec.or.jp、FAX：03-5815-4162

ダム技術センター　図書購入注文書

申込者	ふりなが 氏名	＊公／私	＊公／私どちらかに○をお付け下さい。 (公)→宛名（会社名）(私)→宛名（申込者名）となります。
会社名		事務所名・部署名等	
所在地	（〒　　－　　）		
ビル名			
TEL		FAX	
E－mail			

	書　籍　名	部数
1		
2		
3		
4		
5		

・ご注文書到着後（E-mail か FAX）、請求書、納品書、見積書、郵便振替用紙を送付致します。
・入金確認後、商品を発送致します。（月刊誌を除く）

■代金お支払いについて

・郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。
・郵便払込用紙をご利用なさらない場合の手数料は、お客様のご負担となります。
・郵便払込用紙を使用しないでお支払いされる場合には、お手数ですが、お振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

通信欄

お問合せ先：〒110-0008　東京都台東区池之端 2-9-7　池之端日殖ビル 2F
TEL：03-5815-4161　　一般財団法人ダム技術センター　企画部　図書販売係

◆　請求書・見積書・納品書に指定の宛名、日付等がある場合は通信欄にご記入下さい。
◆　当センターで販売しております図書は HP に表示されている商品のみでございます。ご確認下さい。

今回お申し込み図書は、何を見てお知りになりましたか？
①ダム技術　　②ダム技術センターホームページ　　③知人からの紹介
④その他（　　）

管理用記入欄（　　）